

国上山

霊峰弥彦山に連なる国上山（313m）は、その中腹に越後最古の古刹「国上寺」や良寛の過ごした「五合庵」、「乙子神社草庵」など、数々の史跡が散在するほか、酒呑童子などの伝説の宝庫でもある。

日本海側を望めば、佐渡ヶ島はもとより、遠くに能登半島が姿を見せる。また、振り返れば、はるかに越後三山を眺望できる。

山頂から弥彦山側へ少し下れば、奇岩と老松の景勝地「蛇崩れ」があり、急峻な崖下に越後平野の展望が開ける。

